

地域循環

宿構想

# 地域循環 宿構想

-泊まる×買う×暮らすがつながる島-

FC HGYT

広島県立広島叡智学園高等学校

薮上 蒼大

高木 創宇

# 01 大崎上島とは

人口約**6720**人

世帯数**4201**世帯

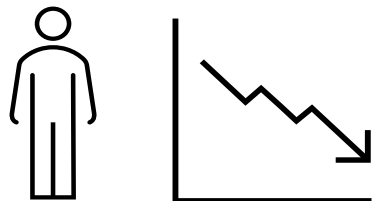
アクセスするためにフェリーを使用する必要がある  
自然豊かで島ならではの温かい人間関係がある  
柑橘の島で柑橘類の栽培が盛ん



# 02 地域の課題

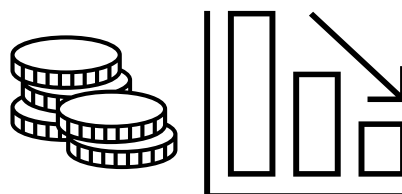
01

人口減少



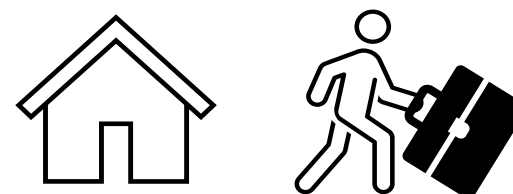
02

経済縮小



03

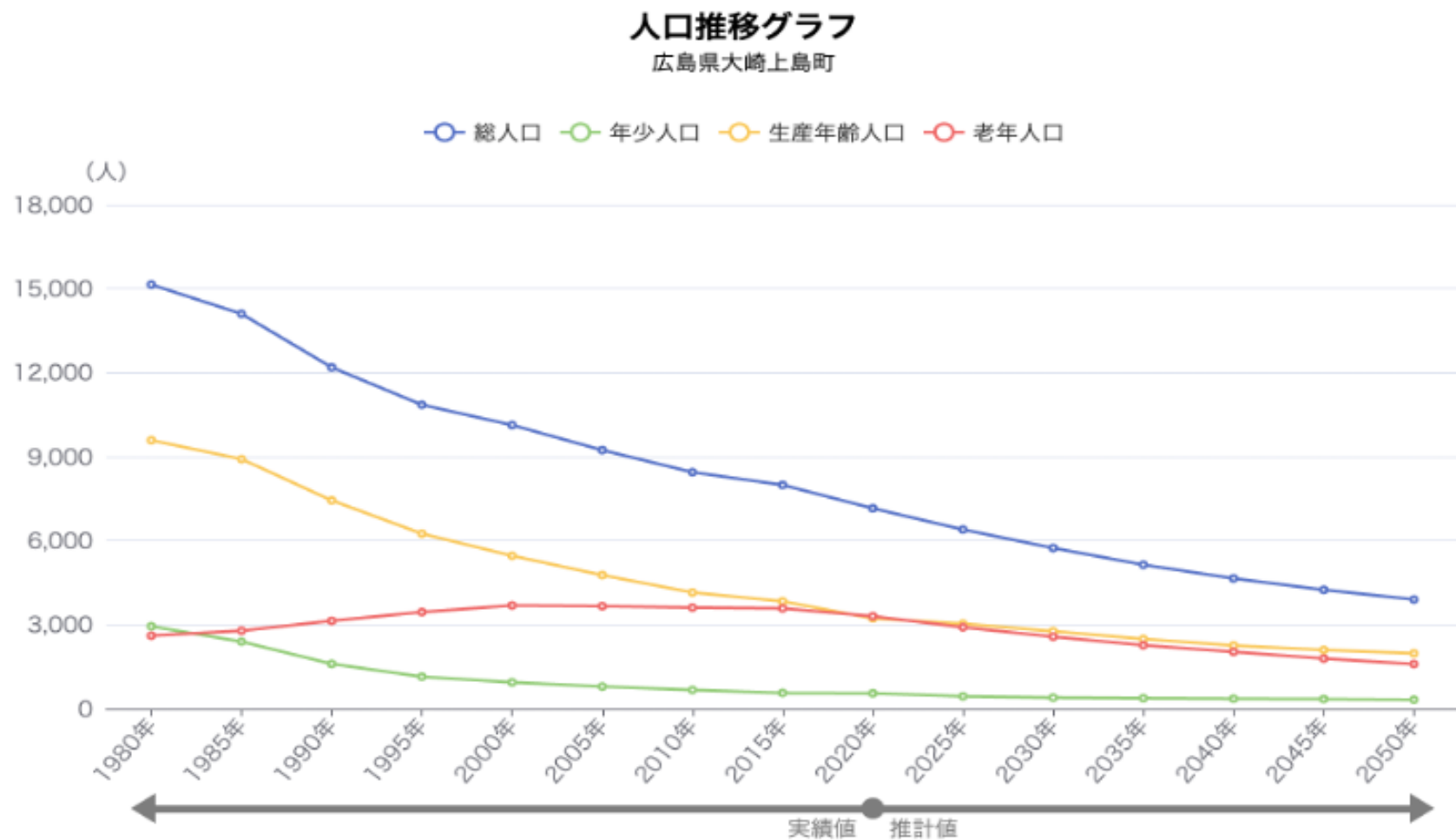
空き家増加



現在の大崎上島の状況を活かして地方創生  
空き家を活かし人口と経済を拡大

大崎上島の環境だからできる新しい宿泊観光モデル

# 02

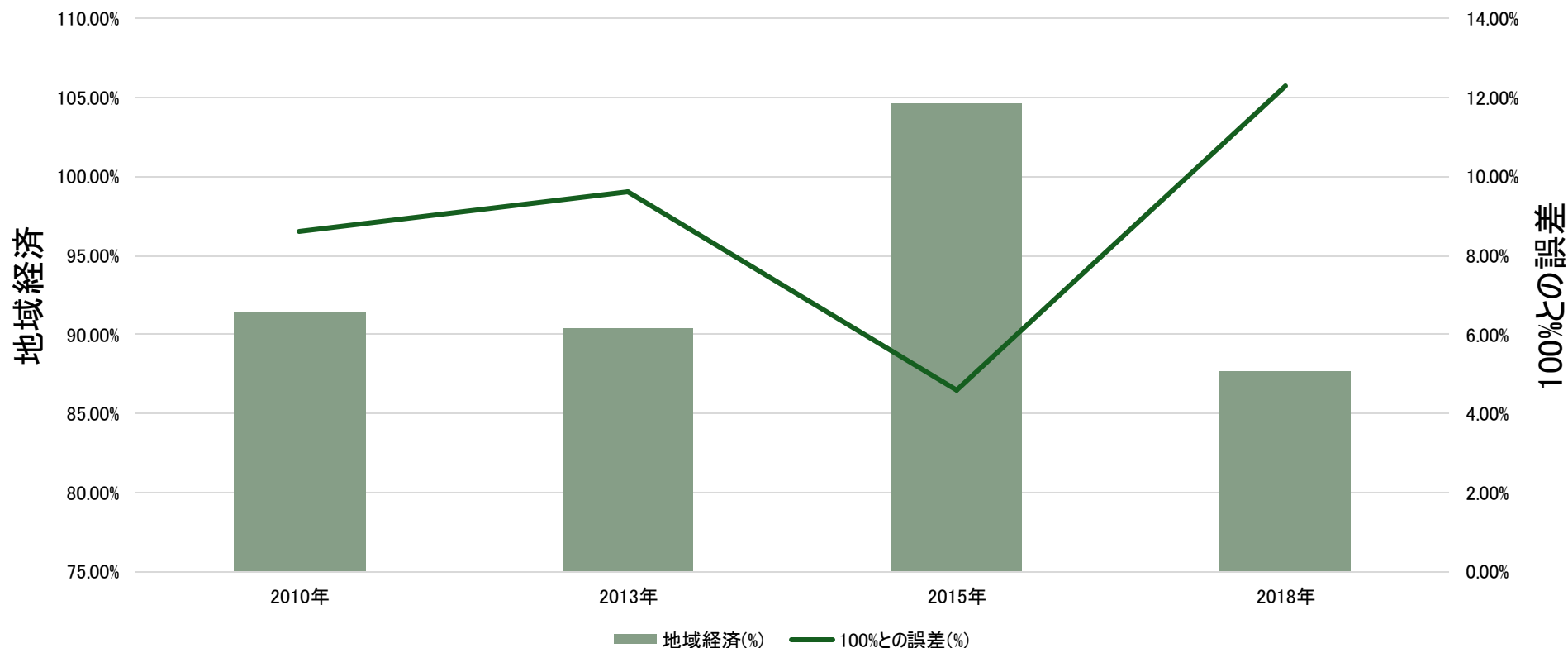


1. 総人口が減少傾向にあり、今後も減少が続く
2. 全ての世代で人口が減少傾向にある



# 02

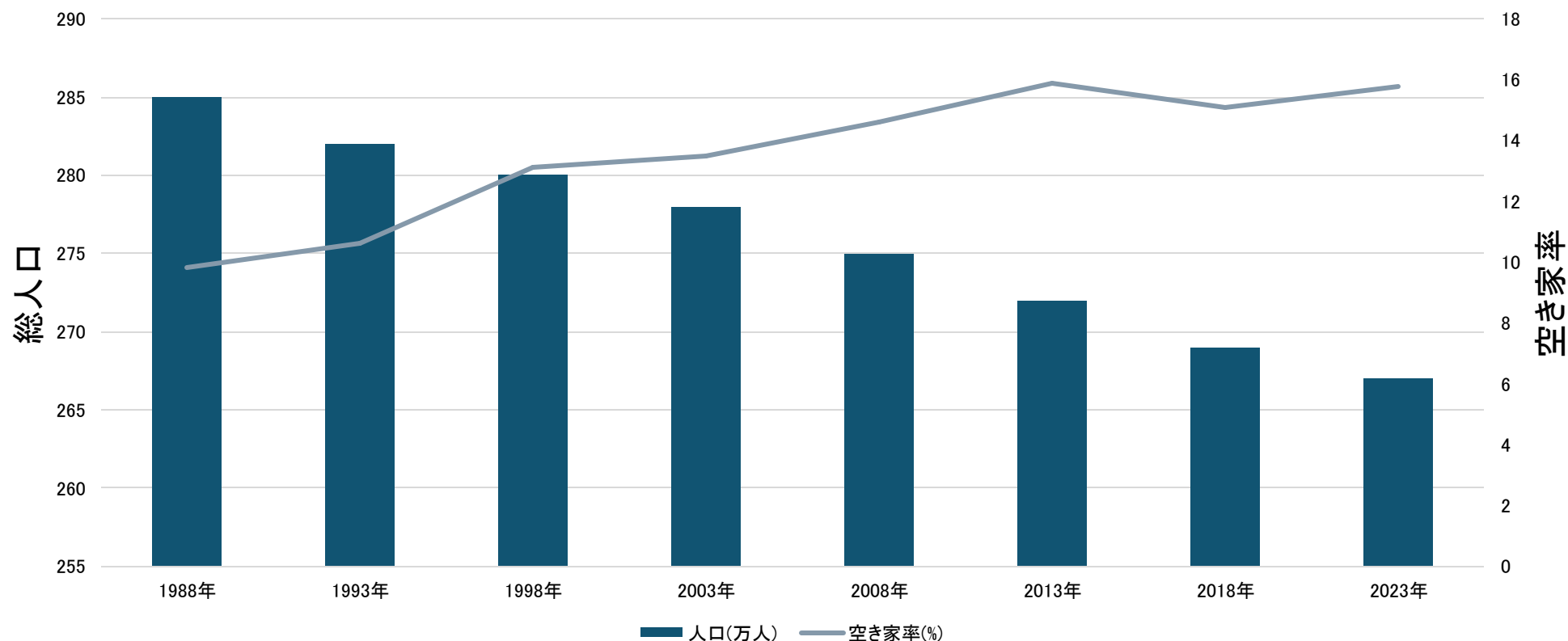
## 大崎上島町の地域経済循環率推移



1. 人口減少により悪循環に陥る可能性あり
2. 地域経済が縮小傾向に

# 02

## 広島県の空き家率と総人口推移



1. 総人口が減少すると空き家率は上昇
2. 過疎地域はさらに高い可能性がある

# 03 観光の特徴

大崎上島の観光業の特徴は…

01

短期観光向き

02

非日常感

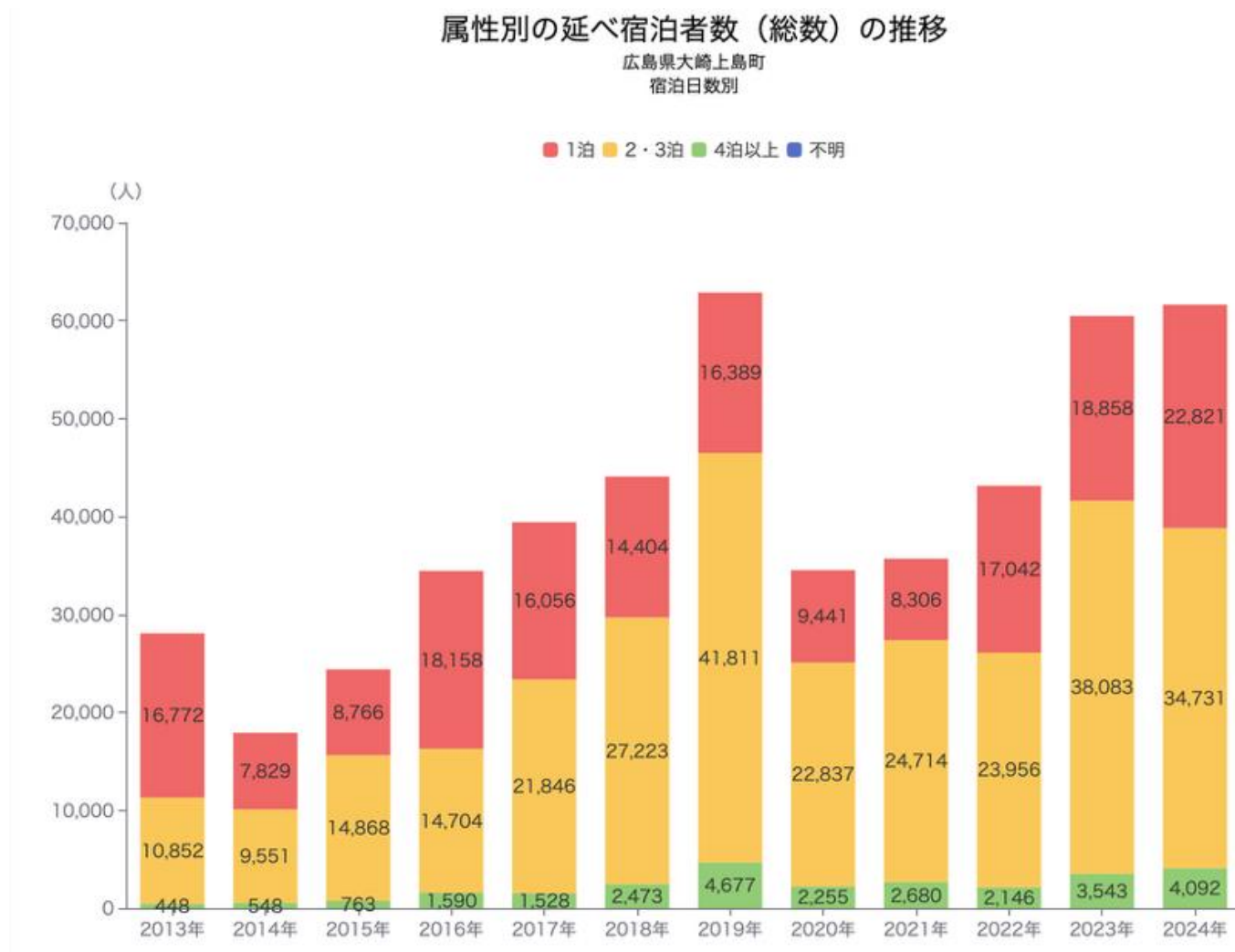
03

癒し環境

→ この環境を生かすべき



# 03

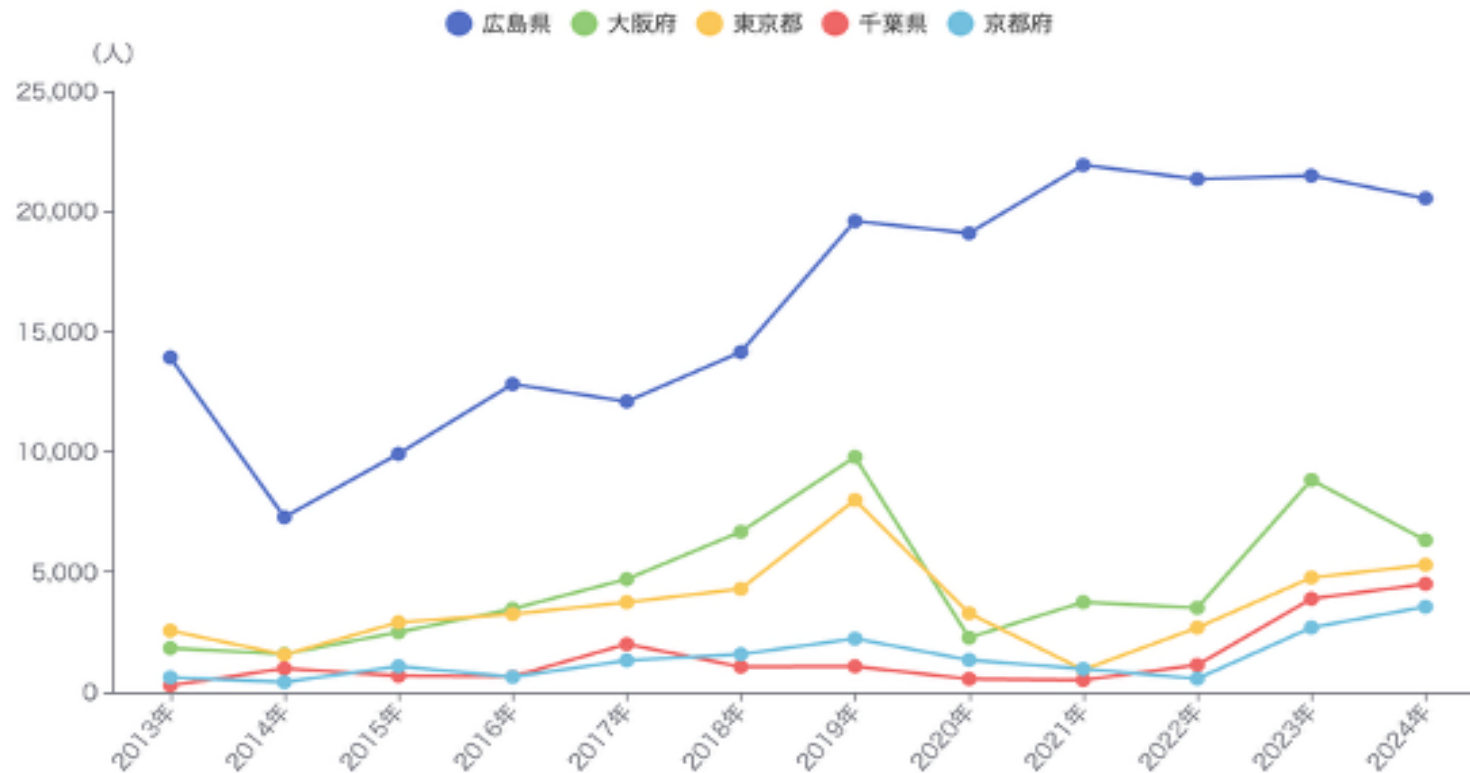


1. 2～3泊の客数が多いため、週末に来るのではないか
2. コロナ禍前近くまで宿泊客数が回復

# 03

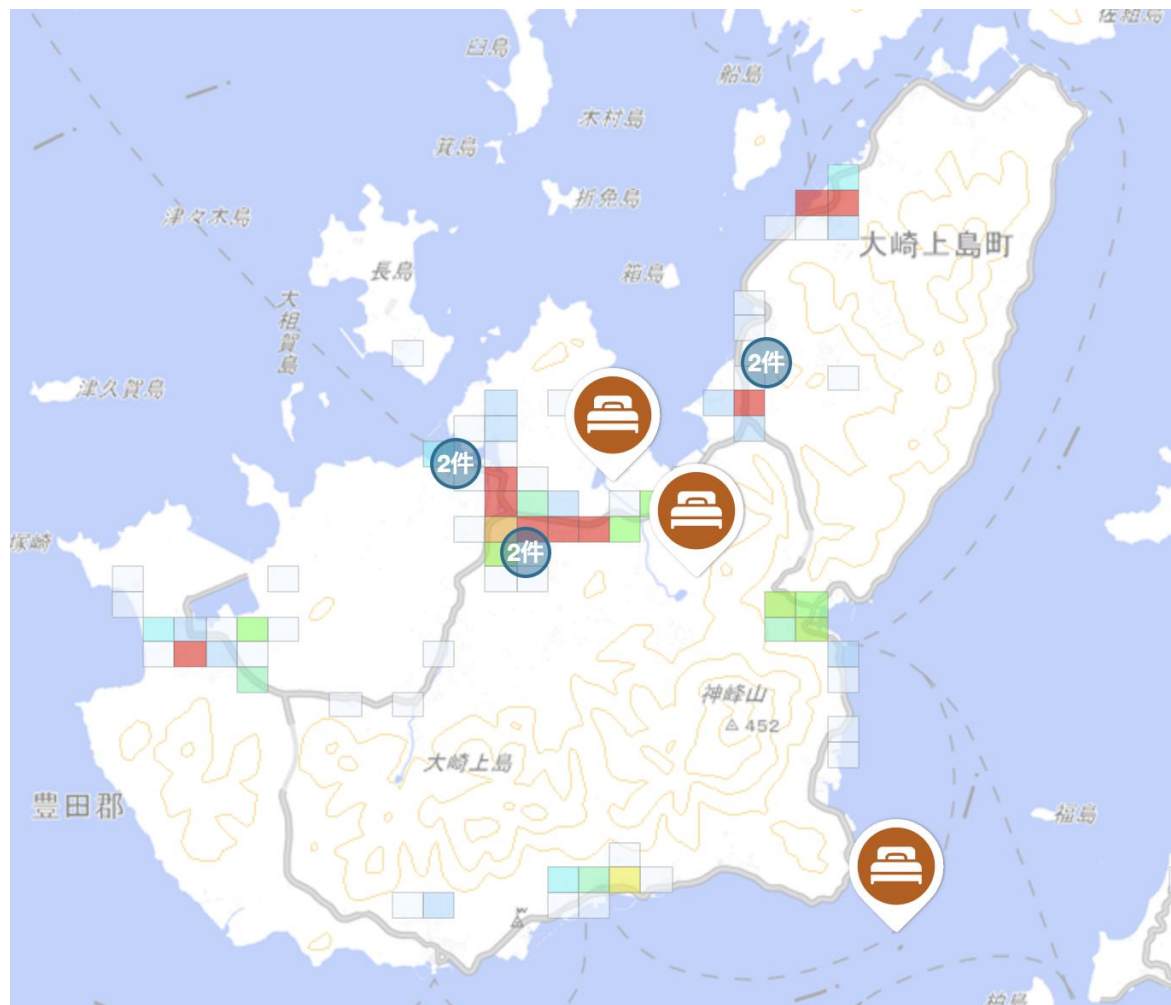
## 居住都道府県別の延べ宿泊者数（日本人）の推移

広島県 大崎上島町  
2024年



1. 広島の次に関東や近畿の都会圏の人が多い
2. 都会との違いに需要があるのではないか

# 03



色がついているエリアは  
港や商業施設など  
生活において重要な場所

また、ホテルが多く島内の観光  
スポットと呼ばれる場所に色は  
ついていない

特定の観光地がないのでは

# 04 政策アイデア

空き家

×

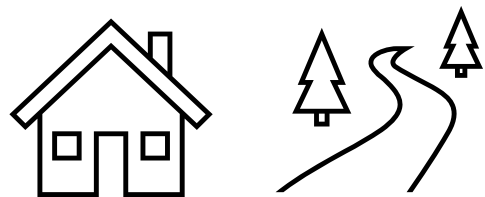
観光

×

購入

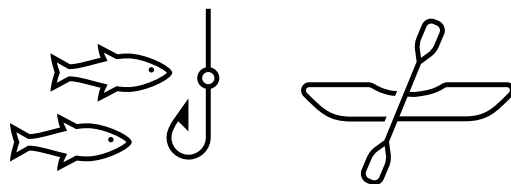
01

自然を感じる  
生活環境



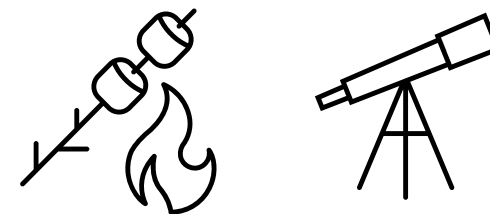
02

離島ならではの  
アクティビティ

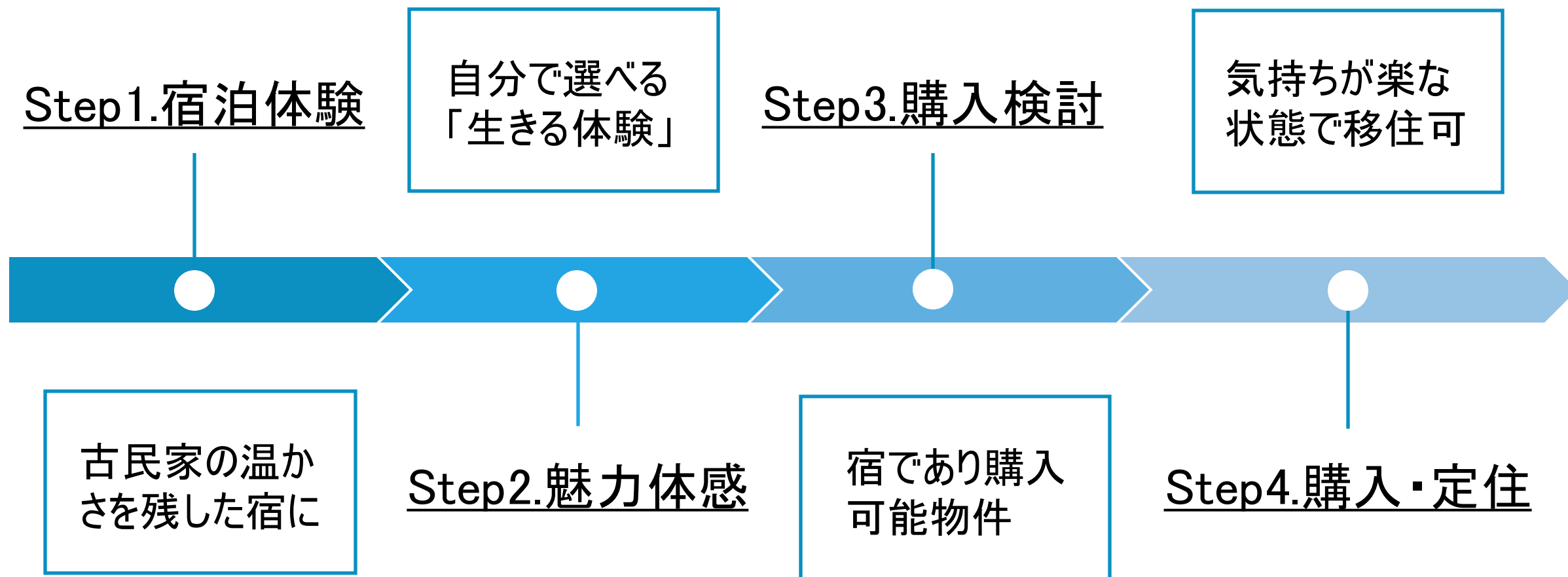


03

島で味わう  
スローライフ



# 05 アイデアの詳細



# 06 アイデアの独自性

## 島ならではの体験提供

- 1.海・山・人が近い「自然密着型アクティビティ」
- 2.島民との交流・地元食体験など、「暮らしに触れる観光」
- 3.ゆったりした時間・スローライフの実感

ただの観光ではなく  
「生きる体験」を提供する環境

## 購入可能な宿

- 1.滞在型から移住、二拠点生活へとつながる導線
- 2.空き家の再生と地域定住を同時に実現可能
- 3.「宿」から「我が家」へ、住居の確保を即座に手助け

滞在が終わりではなく  
暮らしの始まりになる宿

「体験」と「暮らし」がつながる島。それが大崎上島モデル

# 07 実現イメージ

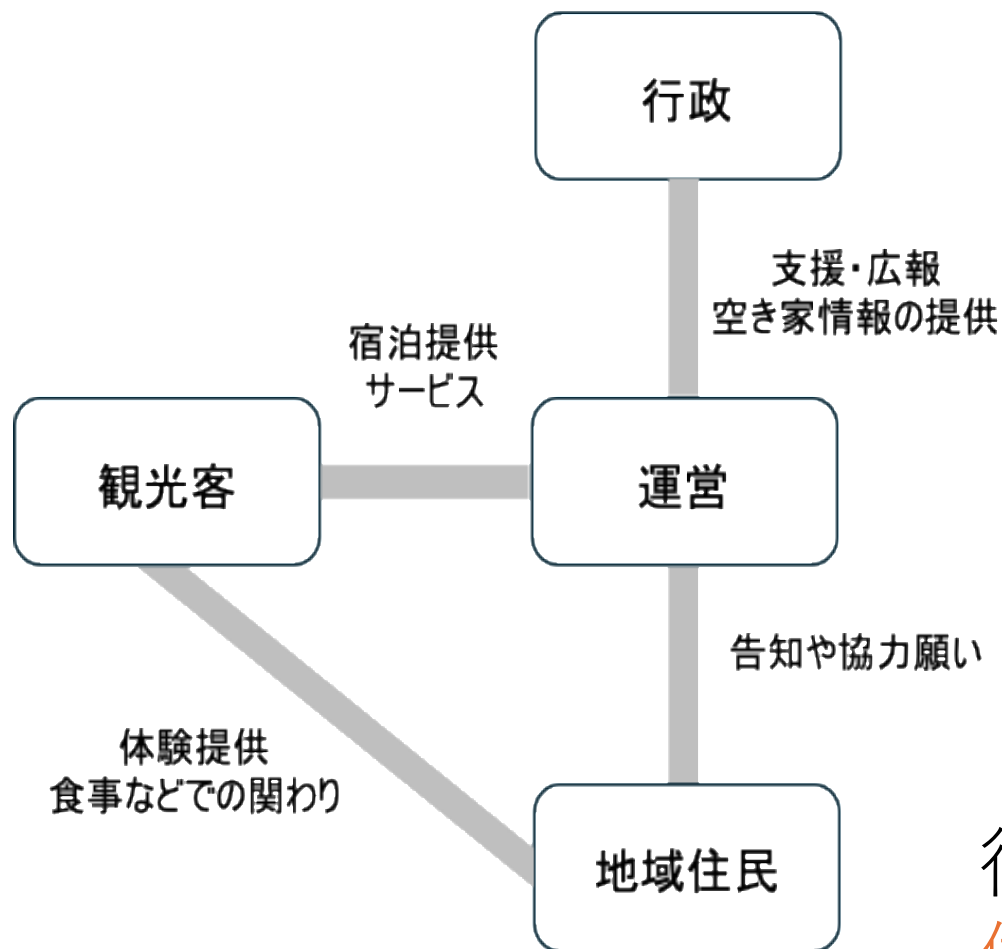
## 先行事例

### 事例①

築146年の古民家を改修し、宿泊施設へと変化した「上条の宿」

### 事例②

空き家となっていた古民家をリニューアルして作られた貸切宿泊施設「千山庵」



行政は支援者、運営主体がハブとなり  
住民と利用者が交流する循環型モデル



# 07 成功イメージ・効果予測

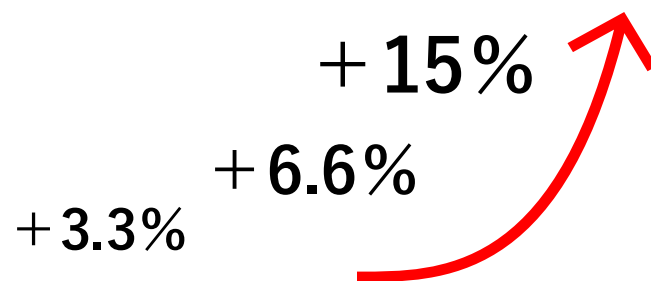
## 【前提条件】

宿泊定員：2～6名      宿泊単価：1泊25,000円/棟      稼働率：30%～50%  
改修・運営コスト：700万円/棟(補助金後の自己負担想定)

## 【年間利益】

稼働30% ～ 50%  
115万円 ～ 350万円

複数棟展開すれば、数年以内に投資回収が可能で、  
地域経済の活性化にも直結するモデルとなっている



観光客の増加

## 【想定される効果】

1. 宿泊需要の増加（滞在型観光の定着）
2. SNS・口コミによる日帰り誘発効果
3. 地域体験・食事・文化交流による経済循環の拡大
4. 大崎上島への移住検討者を増やすきっかけに

# 07 まとめ

空き家解消

経済効果

地域交流

移住促進

観光拡大

島を変えるアイデアの5つの利点

この利点から、

大崎上島町の認知度向上、地域経済の拡大、移住のきっかけ

このプロジェクトを実行する価値はある

07

空き家 × 観光 × 購入

この3つを掛け合わせ

地域住民

行政

環境

大崎上島町全体を巻き込んだ地域創生を行う